



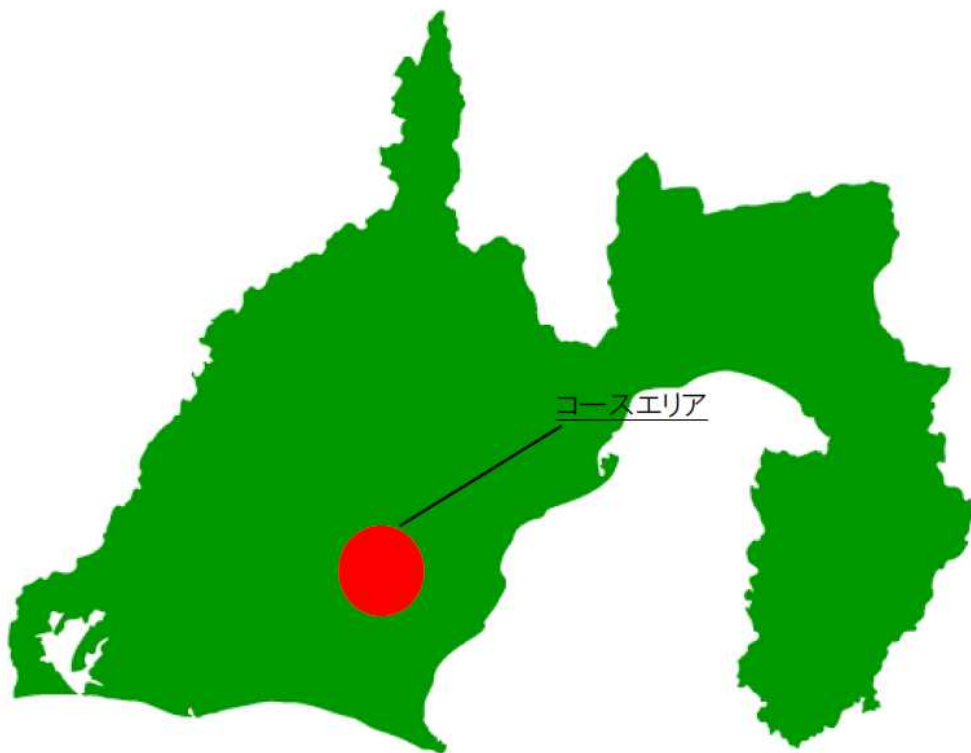
OCHA
2022

世界お茶まつり2022

World O-CHA(Tea)Festival 2022,Shizuoka,Japan

【コース 10】

牧之原台地で「茶の都しずおか」を見る、知る、味わうコース



【コース 10】 牧之原台地で「茶の都しずおか」を見る、知る、味わうコース

地域	中部(島田市・牧之原市・菊川市)
コース概要	文化施設、研究機関、生産・製造・販売とお茶産業の現場。日本のお茶の一大産地、牧之原台地でお茶の多彩な魅力を多面的に紹介する、お茶マニア必見のコース。
対象	お茶マニア
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふじのくに茶の都ミュージアム」で楽しみながらお茶を学べる。 ・日にち限定！静岡県の茶業研究の一端を垣間見られる。 ・茶畑と稼働しているお茶製造現場を見学・体験できる。 ・新茶と新茶スイーツを味わえる。

コース詳細

START JR 金谷駅		
▼ ▼ ▼	【ふじのくに茶の都ミュージアムまで】 バス:6分(2.2km) 勝間田線 静波海岸入口行き又は萩間線 相良本通行き 「金谷駅前」バス停→「二軒家原」 自家用車:3分	
ふじのくに茶の都ミュージアム <p>茶どころ日本一の静岡県が、「茶の都しずおか」の拠点として 2018 年に開館した施設。産業・歴史・文化など、お茶が多角的に紹介され、体験を交えて楽しく学べる。体験には力を入れており、常設のプログラムとしては「抹茶挽き体験」、「お茶のいれ方体験」、「茶道体験」などがある。</p> <p>春のお茶まつりウィーク期間中は、「新茶フェア」(4月 23 日～5月 15 日 ※4月 26 日は休み)として、茶摘み体験のほか、ゴールデンウィークを中心に日替わりで体験イベントが開催される(一部、要予約)。</p> <p>詳しくはミュージアムホームページ、新茶フェアチラシを確認。 URL : https://tea-museum.jp/event.html ショップでは、新茶ジェラートを使用したパフェが食べられる。</p>		
▼ ▼ ▼	【まるとう農園まで】 徒歩:9分(750m) 自家用車:1分	茶畑の中を散策
株式会社まるとう農園 <p>牧之原台地で畑管理、茶葉育成、荒茶製造、製茶の仕上げ、販売まですべて自社で一貫管理。深蒸し茶をつくっている生産者。</p> <p>できること</p> <p>①「お茶摘み体験と茶工場見学と新茶の天ぷらと濃い～お茶アイスセット」が体験できる。</p>		
▼ ▼ ▼	【農林技術研究所茶業研究センターまで】 徒歩:10分+バス:5分(3.2km) 萩間線 相良本通行き「猪土居」バス停→「茶業研究センター」バス停 自家用車:5分	←本数がかかなり少ないので 事前に確認のこと

農林技術研究所茶業研究センター

明治41年(1908年)に静岡県立農事試験場茶業部として発足、平成30年(2018)には創立110周年を迎えた。当センターでは、お茶の生産や製造の技術向上、新商品開発等を目的にさまざまな研究が行われている。

センター内は一般公開されていないが、春のお茶まつりウィーク期間中、日にち限定で敷地内の研究用茶園と茶業史料室を解説付きで見学できる。

※センター内は作業車の往来等があるため、案内者の指示に従って行動すること。



【高柳製茶まで】徒歩:1分

高柳製茶

創業明治35年の老舗茶商。お茶は牧之原産の深蒸し茶を中心に扱い、お茶つぶクッキー、ダックワーズ、どら焼きなどお茶を使ったお菓子も販売。最近発売の「お茶マカロン(259円税込)」が好評。

できること

- ①新鮮な新茶を製造直売価格で購入できる。
- ②お茶ソフトクリームが食べられる。



【JR 金谷駅まで】バス:13分(5.3km)

萩間線 金谷駅行き 茶業研究センター～金谷駅前

自家用車:8分

←本数がかなり少ないので
事前に確認のこと

GOAL JR 金谷駅

各店情報

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:観光施設
施設・店舗名	ふじのくに茶の都ミュージアム		
住所	〒428-0034 静岡県島田市金谷富士見町 3053-2		
定休日	火曜日(祝日の場合は翌平日休館)		
営業時間	9:00~17:00(入館は 16:30 まで) 茶室 9:30~16:00(入室は 15:30 まで)		
電話	0547-46-5588		
ホームページ	https://tea-museum.jp		
内容	<p>【ミュージアム】 「新茶フェア」(4月 23 日~5月 15 日 ※4月 26 日は休み)を開催。 茶摘み体験のほか、ゴールデンウィークを中心に日替わりで体験イベントが開催される(一部、要予約)。 詳しくはミュージアムホームページ、新茶フェアチラシを確認。 URL : https://tea-museum.jp/event.html</p> <p>【ショップ】 ・新茶ジェラートを使用したパフェが食べられる。 ・各種新茶の販売。 営業時間:9:00~17:00 定休日:火曜日(祝日の場合は営業) 電話:0548-27-2988 ※運営会社の(株)喜作園・グリーンピア牧之原へ転送</p>		
駐車場	あり		
画像データ	 <p><茶摘み体験></p>  <p><新茶まるごと啜り茶教室></p>		

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:生産者
施設・店舗名	株式会社 まるとう農園		
住所	〒428-0039 静岡県島田市金谷猪土居 3461-6		
定休日	土・日曜日・祝日 ※春のお茶まつりウィーク期間中は休みなく営業。		
営業時間	お店の営業 9:00~16:00		
電話	0120-418-391		
ホームページ	http://www.marutoufarm.com		
内容	<p>○お茶摘み体験と茶工場見学と新茶の天ぷらと濃い〜お茶アイスセット 開催期間:春のお茶まつりウィーク期間中は毎日開催。</p> <p>※工場見学は一番茶の終了後2日間は掃除のため不可。</p> <p>料 金:1,000 円 ※小学生未満は無料(アイスはつかない)。 予 約:必要(2日前までに) 電 話:0120-418-391</p> <p>(注意事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨天の場合は茶摘み体験中止。茶詰め放題に変更可能。 ・アイスは緑茶とほうじ茶のどちらか選べる。カップでの提供のため、テイクアウト可能。 		
駐車場	あり		
画像データ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><アイス画像(緑茶・ほうじ茶)></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><茶摘み体験></p> </div> </div>		

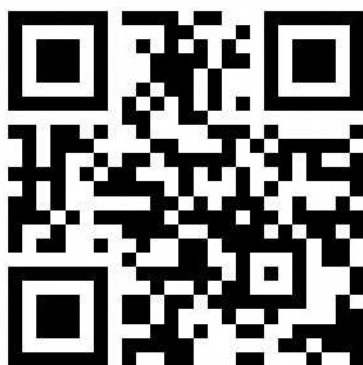
	地域: 中部	新茶フェア: パートナー店	種別: 研究機関
施設・店舗名	静岡県農林技術研究所 茶業研究センター		
住所	菊川市倉沢 1706-11		
定休日	土日祝		
営業時間	9:00～17:00		
電話	0548-27-2311(代)		
ホームページ	https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-820/index.htm		
内容	<p>○研究用茶園と茶業史料室の見学 日 程: 5月2日(月)、6日(金)、10日(火)、13日(金) 時 間: 各日 10:00～、15:00～の1日2回開催 所要時間: 1回 30～40分程度 受付方法: 茶業研究センター(0548-27-2311)へ電話にて申し込み(平日 9:00～16:00 ※土日祝休) 定 員: 各回 10名程度 駐車場所: 正門から入って右側の駐車スペース ※作業車や摘採機が走っていますので注意して通行してください。 集合場所: 本館左隣の建物2階「史料室」</p>		
駐車場	あり(台数に限りがあるため予約時に確認)		
画像データ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><茶研センター茶園></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><茶業史料室></p> </div> </div>		

	地域: 中部	新茶フェア: パートナー店	種別: 茶販売店
施設・店舗名	株式会社 高柳製茶		
住所	〒421-0406 静岡県牧之原市勝田 2310-4		
定休日	無休		
駐車場	あり		
営業時間	平日 9:00~17:30 土・日曜日・祝日 9:00~17:00		
電話	0548-27-2325		
ホームページ	https://www.makinohara-cha.com		
内容	<p>○新鮮な新茶を製造直売価格で提供。</p> <p>○お茶のソフトクリームを提供。(閉店時刻の 30 分前に提供終了)</p> <p>・お茶マカロン(259 円税込)も好評販売中。</p>		
画像データ	 <p><本店外観></p>		

モデルコース一覧

- ①大河ドラマの舞台“ぶしのくに静岡県”の伊豆の国をめぐるコース(東部:伊豆の国市)
- ②沼津茶の礎を築いた郷土の偉人・江原素六を知るコース(東部:沼津市)
- ③大迫力の富士山とお茶を楽しむコース(東部:富士市・富士宮市)
- ④徳川家康が愛した静岡茶をめぐるコース(中部:静岡市)
- ⑤お茶の香ただよう茶問屋街、茶町界隈ぶらり散歩コース(中部:静岡市)
- ⑥ちゃっきりぶしと清水港から海を越えた静岡茶コース(中部:静岡市)
- ⑦新しくなったとんがり屋根と新茶香る藤枝茶町コース(中部:藤枝市)
- ⑧日本三大玉露産地・岡部で和の風情を味わうコース(中部:藤枝市)
- ⑨出発進行!川根路をお茶で旅するコース(中部:島田市・川根本町)
- ⑩牧之原台地で「茶の都しずおか」を見る、知る、味わうコース(中部:島田市・牧之原市・菊川市)
- ⑪e バイクで海へ茶畑へ「御前崎つゆひかりカフェ」めぐり(西部:御前崎市)
- ⑫お茶摘み・絶景・茶スイーツ!掛川茶まるごと楽しむ2日間コース(西部:掛川市)
- ⑬遠州森町で茶縁結び!お茶屋めぐりと小國神社お参りコース(西部:周智郡森町)
- ⑭遠州三山と門前のお茶めぐりコース(西部:袋井市)
- ⑮天竜・浜松こだわりのお茶めぐりドライブコース(西部:浜松市)

※その他のコースの詳細については世界お茶まつり2022 公式ホームページにて御確認ください。



お茶まつり2022

